

RECITAL DE PIANO MICHIKO TSUDA

# 津田理子ピアノリサイタル

“Leidenschaft”  
「情熱」

← バッハ Johann Sebastian Bach →

半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV 903  
Chromatische Fantasie und Fuge d-moll BWV903

← ショパン Frédéric Chopin →

マズルカ イ短調 作品59-1  
Mazurka a-moll Op.59-1

子守歌 変ニ長調 作品57  
Berceuse Des-dur Op.57

舟歌 嬰へ長調 作品60  
Barcarolle Fis-dur Op.60

\*\*\*

← シューマン Robert Schumann →

フモレスケ 変ロ長調 作品20  
Humoreske B-dur Op. 20

2026年 3月14日(土)

午後2時開演(1時30分開場)

トッパンホール

〒112-0005  
東京都文京区水道1-3-3  
Tel:03-5840-2200

SATURDAY, 14 MARCH 2026, 2:00P.M., TOPPAN HALL

全自由席 4,500円 未就学児のご入場はできません。

前売

チケットぴあ t.pia.jp (Pコード312-294)

楽天チケット <https://ticket.rakuten.co.jp>

CNプレイガイド [www.cnplayguide.com](http://www.cnplayguide.com) 0570-08-9990

チケットぴあ



江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分  
飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分  
後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分  
都営バス [上69] [飯64] 「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分  
※地下駐車場をご利用いただけます (ホールご来場者割引あり)



私にとって音楽はますます魅力的な世界になってきています。  
 長年、ピアニストとしてピアノという楽器を通して、音楽に携わることができ、  
 ますます新しい発見があり、演奏できる楽しさに、感謝でいっぱいです。  
 そして演奏会は、お客様と一緒に、一期一会の貴重な時間です。  
 この時間を皆様と一緒に満喫できましたならば、この上なく嬉しく思います。

津田理子

## 津田理子(ピアノ) MICHIKO TSUDA, PIANO プロフィール

兼松雅子、レオニード・コハンスキー、安川加壽子の各氏に師事。

1973年 東京藝術大学大学院修了。

1974年 東京で第1回リサイタル後、ベルギー、ブリュッセル王立音楽院に留学。デル・ブエイヨ教授に師事。

1976年 ハエン国際ピアノコンクール優勝、併せてスペイン賞も受賞。

1978年 チリ国際ピアノコンクール第2位。

1980年 サンタンデル・フェスティヴァルにてスペイン音楽にすぐれたピアニストに与えられるスペイン賞を受賞。

1980年より現在まで、スイス第一の都市であるチューリッヒに住み音楽活動を積極的に行っている。ヨーロッパをはじめとして日本、北米、南米の有名オーケストラと共演し、好評を博している。中でもチューリッヒ交響楽団の演奏会ではソリストとして定期的に出演し協奏曲のレパートリーで耳の肥えたチューリッヒの音楽ファンの高い評価を得ている。リサイタルもニューヨークのカーネギー・ホールをはじめ世界各国で行い、専門家をはじめとして高い評価を受けており、1979年より定期的に帰国リサイタルを行い日本の聴衆をも魅了している。

2001年より毎夏、チューリッヒ・トーンハレの小ホールで「津田理子ムジーク・トレッフエン(MTMT)」と冠した室内楽とソロのリサイタルシリーズを開催。チューリッヒの夏の音楽イベントとして高い評価を受けており、2016年にはベルギー国立オーケストラとベートーヴェンのピアノ協奏曲第5番(皇帝)を演奏、24回目となる2025年はアンサンブルでシューベルトの五重奏曲「鱒」を中心に演奏。

2008年より定期的にスペインのハエン国際ピアノコンクールに審査員として招かれている。

チューリッヒ・トーンハレ大ホールにて、ダニエル・シュヴァイツェル指揮のOrchester 21(21世紀オーケストラ)と、ベートーヴェンのピアノ協奏曲 第1番と第5番を2009年4月に、第2番と第4番を2010年3月に、それぞれ一晩で演奏、また第3番を2013年1月に演奏し、好評を得る。

ベルギーの Cypres 社からヒナステラのピアノ曲全集をはじめショパンのピアノ協奏曲など6枚のCDをリリース。レコード芸術誌などで「特選盤」となる。

いつでもコントロールのきいた音、響きが出せる津田理子の演奏は、リストの弟子、マリー・ジャエル女史の研究したテクニック(シェーズバス・テクニック)を基にしている。  
 東京でのリサイタルは1979年から2年ごとに続けている。

津田理子ホームページ <http://www.michiko-tsuda.com/>



2025年津田理子ムジーク・トレッフエン(MTMT) 8/29ピアノソロリサイタルと9/9室内楽



## MICHIKO TSUDA CD

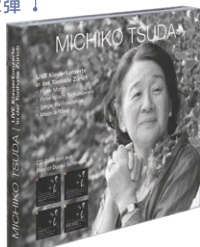
CD-Selektion aus „Best of Daniel Schweizer „  
 全38枚からなるダニエル・シュヴァイツェル(指揮者)の  
 ベスト録音集から津田理子演奏によるセレクトシリーズ

第1弾



ベートーヴェン:  
 ピアノ協奏曲 全5曲

第2弾



ピアノ協奏曲集  
 「フランク・マルタン:  
 バラード/ラフマニノフ:第2番/  
 チャイコフスキー:第2番/  
 ラヴェル」



ベルギーCypres(輸入発売元:株式会社マースキューリー)

